MOTフィールドワークⅠ

MOT Fieldwork Ⅰ

担当教員	三宅将之（専任）	**単位数**	なし
開講学期	春学期	**開講曜日・時限**	授業スケジュール参照 授業スケジュール参照
位置づけ	基礎段階		
区分			

科目紹介	
科目の重要性・必要性	経営学や技術経営を学ぶにあたって、学校で授業を受けたり、教室で議論したり、文献を読んだりすることが必要であり、有効であることは言うまでもありません。これらと同様に、あるいはそれ以上に必要になるのがフィールドワークです。フィールドワークでは、自分で現場に出向き、五感を使ってあらゆる情報に触れ、そこから各自の学びを得ます。文献やテレビ、インターネットなどのメディアからは感じ取れない生の情報に触れることができるのがフィールドワークです。
科目の目的	フィールドワークⅠでは、企業を訪問し、その企業の現場で行われている事業活動の状況を観察し、分析することで、企業の現場を見極める目を養うことを目的とします。
到達目標	実際に訪問し、視察、見学した企業の事業概要やビジネスモデルを理解するとともに、観察した現場における優れた取り組みを学びます。さらに、訪問した企業の現場で起きている 問題点や課題を発見し、理会し、その原因や解決策を考える力を養います。
受講してもらいたい院生	異業種の現場やさまざまな企業のビジネスモデルに興味のある院生

授業計画

第1回	予習・復習時間	ー
	予習・復習内容	予習：事前の共有資料や公開情報から、訪問する企業の概要を理解する。 復習：視察、見学した企業の事業概要やビジネスモデル、観察した現場における優れた取り組みを整理するとともに、問題点や課題の原因や解決策を検討する。
	授業内容	訪問した企業の事業場や工場などを視察、見学します。訪問先の経営者や従業員の方々と意見交換することもあります。 参加者には、後日、簡単な感想を提出してもらいます。提出された感想は、訪問先企業にも共有することがあります。 訪問する企業は別途お知らせします。
	授業課題	有

授業情報	
授業方法	原則として、平日の昼間（おおむね午前9時から午後5時まで）の時間帯に企業を訪問します。訪問先の情報は事前に共有します。訪問当日の集合場所、集合時間、服装などは別途連絡します。 春学期中に2回（2社）の企業訪問を予定していますが、どちらか1回だけの参加でも構いません。
テキスト	特になし。 訪問先の情報や会社案内などは適宜配布、共有します。
参考図書	特になし

評価方法		
評価の視点	評価 ウェイト	備考

参加姿勢	100％	課外授業なので成績評価はありませんが、積極的な姿勢で参加してください。 また、訪問先に失礼のないよう、言動には十分な配慮をお願いします。
合計	100％	

受講生へ （授業科目のアピールポイント、必要な基礎となる科目の履修や知識・スキル）
フィールドワークⅠは、3コース共通の課外授業です。普段は訪問する機会のない企業や工場を見学できる機会です。訪問先の経営者や現場の方々からの生の声を聞くことができる貴重な機会でもあります。特に、フィールドワークⅡの受講を考えている人は積極的に参加してください。